

出雲崎町 公民館だより

第412号

平成23年9月6日発行

編集：出雲崎町公民館

TEL0258-78-2250

出雲崎町民体育館

TEL0258-78-4700

9月号

公民館レポート

平成23年度 出雲崎町成人式

8月16日（火）に中央公民館・講堂において、「平成23年度出雲崎町成人式」を開催しました。

今年度の新成人該当者は男性35名、女性34名の合計69名で、成人式当日は男女合わせて45名が出席しました。

成人式の開催にあたっては、新成人自らが話し合い、役割分担や同級会の企画等を行いました。

式典では、木川教育委員長の式辞、小林則幸町長、宮下孝幸町議会議長の祝辞の後に、新成人を代表して、山後卓さん、小林瑞紀さんが「自分たちを支え、励ましてくれた友人・恩師や家族に感謝し、故郷出雲崎をより活気づかせることができるようより一層の努力をしていきます。」と力強く二十歳の抱負を述べました。



出雲崎宝もの新発見事業



今年度から開始した「出雲崎宝もの新発見事業」につきまして、写真やはがきなど、昔の集落の様子を伝えるものを届出いただきました。

この事業では、このような「後世に伝えたいもの」なども広く募集しておりますので、みなさまのご協力をお願いします。

今月の折込チラシ

今月号の公民館だよりには、以下のチラシが折り込んであります。こちらもぜひご覧ください。

- ・『ガーデニング教室（第4回）参加者募集』
- ・『パソコン教室（エクセル初級コース）参加者募集』
- ・『文化芸術鑑賞会 狂言・野村万蔵の会公演のご案内』





良寛さんの心書道展開催

「出雲崎の子どもたちに良寛さんのやさしい心を継承してもらいたい」として始まった『良寛さんの心書道展』も今年で7回目を迎えることとなりました。

今年も出雲崎小・中学生の力作が多数集まりました。その全作品を中央公民館講堂に下記のとおり展示いたしますので、大勢の方のご来場をお待ちしています。

【期 間】9月10日(土)～19日(月・祝)まで

【時 間】9:00～21:00まで

※ただし、日曜・祝日は16:00まで



街並スケッチ画作品展開催

昭和62年から東京藝術大学日本画科の大学生・大学院生並びにOBによって描かれた作品・全346点を町民体育館及び海岸地区の町屋(街並ギャラリー)に展示いたします。

開催期間・展示時間は下記のとおりです。ぜひ観覧にお越しください。

町民体育館

【期 間】10月8日(土)～10日(月・祝)

【時 間】9:00～21:00まで

※ただし、日曜・祝日は16:00まで

海岸地区

【期 間】10月8日(土)、9日(日)

【時 間】9:00～16:00

出雲崎総合大学のご案内

○文化コース「探訪ツアー ～出雲崎宮大工訪問～」

【日時】9月29日(土) 8:30～16:10

※中央公民館集合、マイクロバス送迎有

【講師】伝統建築保護修復専攻建築士 山崎完一様

【行程】双善寺(出雲崎町)、光伝寺(旧月瀉村)、種月寺(旧岩室村)、妙法寺(旧和島村)など

○歴史コース「古文書講座」(県立歴史博物館出前講座)

【日時】基礎編1 10月5日(水) 13:30～

基礎編2 10月12日(水) 13:30～

【会場】中央公民館 講堂

【講師】県立歴史博物館主任研究員 田邊 幹様

【内容】基本的な文字のくずしや言い回しについて

☆総合大学生以外の方でも参加できます。希望される場合は、各教室実施日の1週間前までに中央公民館(TEL78-2250)へお申込みください。

図書館だより(新刊案内)



中央公民館



東日本大震災 報道写真全記録
2011.3.11 - 4.11

・・・朝日新聞出版刊



日本男児

・・・長友 佑都 著



陰陽師 醍醐ノ巻

・・・夢枕 獯 著



知っておきたい放射能の基礎知識

・・・齋藤 勝裕 著

町立図書館(海岸公民館)



東日本大震災
—読売新聞報道写真集—

・・・読売新聞東京本社刊



諏訪の妖狐(はやぶさ新八御用旅)

・・・平岩 弓枝 著



こだまでしょうか、いいえ、誰でも。

・・・金子 みすゞ 著



原発のウソ

・・・小出 裕章 著



ブータンの国で、当町出身者が・・・

公民館長 佐藤 亨

先日、当町出身の下平（しもたい）真弓さんの書いた「ブータン 国民の97%が「ハッピー」な国」が日報抄に取り上げられていた。

公民館に寄贈されていたこの本を改めて手にとってみた。ブータンの国民性、伝統文化、ハッピーの背景、日本との比較などを織り込んだ四部構成からなる。巧みなタッチで書かれており飽きさせない。

著者紹介を見ると、1964年生まれ。新潟大学理学部物理学科に入学し、宇宙を目指したこともある。1986年、自転車と野宿道具を持って海を渡った。確か、このころの活動が新聞記事になった記憶がある。下平さんは「自転車に乗ったホームレス」を7年間やり、帰国してライターになったと記されている。

ブータン王国（通称 ブータン）は、農業人口が約8割を占める人口約70万人で、中国とインドに挟まれた南アジアに位置する国家である。ブータンは、「国民総生産」に代わる「国民総幸福量」を提唱し話題になったことがある。

先ずは、97%の国民がハッピーであると感じているその数値に自ずと関心が向く。それは「幸福感」についての「ブータン国勢調査（2005）」の数値が、happy 51%、very

happy 45.2% not very happyが3.3%という結果で、ハッピー以上が97%となることが分かった。

下平さんは、その調査結果に「本当なの？」という気持ちから、確かめが始まった。しかし、ブータンの国の取り組みや、ブータンの人達への直接の取材や日本との比較などから納得が得られたようだ。多民族ながら差別意識の薄さ、子どもや弱者を当り前として世話する、家族を大事にする、個々の価値観や文化を尊重する、公立学校の無料化・・・自身の目と目で確かめ、「ハッピーは本当かもしれない」と疑心が晴れていく。

一方、ブータン国民は情報媒体の発展が遅れたことで「モノやカネ」に不慣れで、小さい井戸の中で「足る」を知っている「ことで「ハッピー」なのに違いないと感じ、だから、モノを知り、カネの欲を深めたら「足る」レベルが急上昇し「ハッピー度」は急降下しかねないと、下平さんは懸念もしている。「幸」と「辛」は隣り合わせとよく言われるが、「幸」を阻むものは案外、身近にありそうだと読後、感じた。今までブータンという国に疎かったが、国柄などを紹介するくだりも楽しく読め、下平さんのおかげでブータンが近くなった。

秋風と共に読書の時節が来る。

今月の一句



〈西乃越句会〉

クレパスは向日葵が好き画き溜る

吉水 吉水 桔女

冷房をこまめに切替え介護せり

川西 遠藤 比呂女

〈越後出雲崎 渚会〉

ひとり居の朝顔咲かせ会話あり

羽黒町 鈴木 鈴子

舟揚げて二百十日の空を見る

尼瀬 齋藤 凡太

〈出雲崎小学校児童の俳句〉

※今月はお休みです。

※今月号のコラムで紹介

した、下平真弓さんの

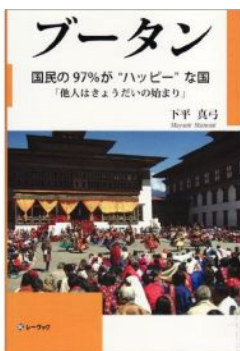
「ブータン 国民の

97%が「ハッピー」な

国」は、中央公民館にて

貸出をしております。

是非ご覧ください。



二松学舎大学源川ゼミ ～良寛の地をゆく～



8月6日(土)から8日(月)の3日間、二松学舎大学 源川ゼミの教授と学生30名が妻入り会館で書道の合宿を行いました。

妻入り会館には多くの方が見学に訪れ、学生たちと一緒にうちわや色紙などに各々の想う文字・言葉を書き、書作の作成を楽しみました。また、7日(日)には海岸公民館にて源川教授より「良寛の書」をテーマにご講演いただき、良寛の書風・人柄を大変貴重な資料と共に解説していただきました。

今回、出雲崎を訪れた学生たちは「良寛の地を歩き、空気を吸い、書に向き合えたことに感動しています。町民の方々からは優しさ・心遣いを頂き、いつかこの御恩を返せるよう、感謝の気持ちを忘れずに精進していきたい。」と述べていました。

町体だより



ご来場ありがとうございました。

町民プールが今年度の開放期間を終了しました。

今年の夏も昨年と同様に連日の猛暑となり、多くの皆様からお越しいただきました。特に出雲崎町近隣から来られる利用者の増加が感じられ、口コミで評判が広まっているようです。

事故等もなく無事終了できたこと、皆様のご協力に感謝いたします。ありがとうございました。

利用人数	3,858人	最大利用日	8/14(日) 307人
------	--------	-------	-----------------

サッカー教室 キックオフ!



公民館では毎週土曜日19:30から町民野球場にて「サッカー教室」を行っています。

なでしこJAPANに負けじと練習に励んでいますので、興味のある児童はお気軽にまず見学にお越しください。

世代間交流ゲートボール大会



8月8日(月)出雲崎町民生児童委員協議会主催「世代間交流ゲートボール大会」が開催されました。

この日のために町ゲートボール協会から指導を受けていた小学生は、真剣な眼差しでプレーし、存分に楽しんでいました。

9月の指導員日程 ～トレーニングルーム～

12日(月) 19:00～

26日(月) 19:00～

お気軽にお声かけください。

